



## 2020-2021 年度 第 1885 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：中野智之 幹事：長谷川博夫 広報委員会リーダー：酒澤伸二  
例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12:30>>  
事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内  
TEL：028-635-5511 (ホテルニューイタヤ)



3 月 第 5 例会

2021 年 3 月 31 日 (水)



会員数 52 名 出席 25 名

### 司 会

塩田 潔 会場監督 (S. A. A)

§ ロータリーソング「奉仕の理想」

### ビジター紹介

猪瀬 龍之介 親睦家族委員

§ 小松和美 様(フレンズ代表・オブザーバー)

### 会長の時間

中野 智之 会長

皆さんこんにちは。

先週の木曜日に、宇都宮陽南ロータリークラブとの合同ゴルフコンペが開催されました。南クラブ、陽南クラブは勿論、90 クラブから会長幹事、東クラブからは山下さんが参加していただき、感染対策をしながらも、大変盛り上がり、親睦を深める事ができました。

ゴルフに限らず、他のクラブとの親睦を深める方法は、他にも有ると思います。皆様のご提案をお待ちしています。

さて、本日は笠原会員に卓話をお願いしております。気合いを入れて拝聴します。よろしく申し上げます。

### 幹事報告

長谷川 博夫 幹事

§ 市内 10 ロータリー親睦ゴルフ大会開催のお知らせが届いております。(FAX 案内)

### ロータリー財団表彰

§ 大島スミ子会員 ポール・ハリス・フェロー表彰

## ロータリーの友紹介

## 鈴木 秀明 ロータリーの友委員長

「ロータリーの友」 1月号 購読のポイント

\* 1月は職業奉仕月間です。

**R I 会長メッセージ** ; 行動計画を作成しましょう。目標は明確で具体的かつ成果を測定できることが大切です。

**職業奉仕月間特集** ; 「私のプライド、その仕事」ロータリアン20名の仕事を紹介されています。P11には真岡西 RC の小森様が掲載されています。

**東京ロータリークラブ創立100周年** ; おめでとうございます。P20～

**よねやまだより** ; ロシアにもロータリークラブがあるんですね。P24～

**私たちの行動計画** ; R I 会長メッセージの行動計画をフォローしています。

**地区大会略報1** ; 第2550地区がP39に乗っています。

**S P E E C H** ; 亀戸の老舗「船橋屋」八代目渡辺様（東京東 RC）の事業承継の経験談です。大変感動しました。ぜひ眼を通して見て下さい。

**この人訪ねて** ; 同じく長野善光寺門前の老舗、八幡屋磯五郎の九代目室賀様（長野 RC）の経験談です。S P E E C Hと同様店舗改革の話です。

**友愛の広場** ; P68「職業奉仕は未来への挑戦」初瀬様（郡山 RC）の文章が、職業奉仕について分かり易く解説されています。

「ロータリーの友」 2月号 購読のポイント

\* 2月は平和構築と紛争予防月間です 23日はRC創立記念日です

**R I 会長メッセージ** ; 平和構築と紛争予防に関してR P P I (Rotarian piece project incubator) の具体的な事例の説明です。

**平和構築と紛争予防月間特集** ; 「被爆学生の証言」故福井順様（長崎南 RC）の文章が感動的でした。核兵器に関して考えさせられます。次ページから3人の平和フェローに携わる女性の記事です。P15 大阿久様は当地区がスポンサーになっています。

**第49回ロータリー研究会レポート** ; 今回もオンライン開催となりました。

**視点** ; ガバナーのロータリー・モメントで当地区が載っています。P22

**私たちの行動計画** ; 今月は「適応力を高める」がテーマです。P38～

**S P E E C H** ; 宮西様（ユジノサハリンスク RC 創立会員）の対ロシアの感動秘話です。ロシアに現在も在住、お仕事をされています。

**この人訪ねて** ; ジーンズ縫製業の青木様（井原 RC）のお仕事の話しです。私も倉敷デニム・児島ジーンズ地域は行きましたが、井原デニムも元気です。

**友愛の広場** ; 6話が紹介されていますが、いずれも考えさせられる内容です。ぜひ一読下さい。

「ロータリーの友」 3月号 購読のポイント

\* 3月は水と衛生月間です。8～14日は世界ローターアクト週間です。

**RI会長メッセージ** ; ローターアクターの限りない可能性と、ロータリーとの関係性について述べられています。

**特集 水と衛生月間** ; 「安全できれいな水を考える」3ロータリークラブからの水に関わる投稿です。P9には黒磯RCから相馬様の文章が載せられています。P12～13は日本の水資源に関する記事です。

**特集 世界ローターアクト週間** ; 「アイデアでコロナ禍を乗り切る！ローターアクター」6ローターアクトクラブからの報告です。P16には足利東RACから織姫神社への記念植樹の様子が載せられています。

**RI会長エレクトQ&A** ; 「大きな夢を大きく実現」RI会長エレクト シェカール・メータ氏へのインタビュー記事です。インドのカルカッタマハナガルRCの出身です。インドでは奉仕すべき対象が数多く存在し、それらを行動に移してきたそうです。これからの対象は世界になると考えておられます。そのために年度テーマは（奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために）としたそうです。

**今、思うこと** ; 「東日本大震災から10年」4ロータリークラブからの報告です。神戸RCより阪神・淡路大震災の記事も寄せられました。P29に関東大震災の資料も載っています。

**視点（ガバナーのロータリー・モメント）** ; 8地区からの投稿です。

**世界中のロータリープロジェクト** ; 5カ国からのニュースです。

**よねやまだより** ; 中国・貴陽から李海氏（名古屋栄RC米山奨学生）の報告です。

**私たちの行動計画** ; 今月の優先事項は「参加者の基盤を広げる」です。

**SPEECH** ; 「企業による共助（業助）」長岡造形大学助教 福本壘氏（元相模原RAC）からの投稿です。災害に対しては（自助・共助・公助）が大切な心構えですが、更に企業による（業助）も復興への大事な支援策となります。

**この人訪ねて** ; 立石氏（富津シティRC）の東日本大震災でのボランティアの経験談と、本業（花火師）として出来る支援について語られています。

**俳壇** ; 宇都宮西RCの矢吹様の一句が載せられています。

**友愛の広場** ; 7ロータリアンからの投稿です。倉敷大原美術館いいですね。

**ローターネットワーク写真編** ; 21RCからの投稿です。P66には大田原RCの記事が載せられています。

**ローターネットワーク文章編** ; 9RCからの投稿です。P62には鹿沼東RCからの投稿が載せられています。

## スマイルボックス委員会報告

## 坂本 昭一 委員長

§ 中野智之会長 笠原様、本日の卓話、よろしくお願ひします。

§ 関口 隆会長エレクト

笠原さん、本日の卓話、楽しみにしています。ぜひ国体の護持についてもお話しください。

§ 長谷川博夫幹事 本日の卓話、笠原さん楽しみにしています。

§ 笠原正人会員 今日、卓話します。気合を入れて会社から歩いて来ました。よろしくお願ひします。

- § 村上芳弘会員 笠原さんの熱意のある卓話楽しみです。
- § 若月章男会員 笠原さんの「三島由紀夫への思い」を込めた熱弁を大いに期待しています。
- § 仲田俊夫会員 笠原さん、卓話楽しみにしておりました。
- § 田村一夫会員 笠原パスト会長の卓話、楽しみにして来ました。私も「楯の会」に誘われたことがありましたが、親の大反対で断念したことがあります。(50 数年前)
- § 塩田 潔会員 笠原さんの卓話、楽しみにしております。
- § 田中正夫会員 笠原さんのお話楽しみです。
- § 青木克浩会員 いよいよ明日から新年度ですね！スマイルします。笠原さんの卓話、楽しみにしております。
- § 山本敬三会員 笠原さん、いい話ありがとうございます。
- § 猪瀬龍之介会員 笠原さん、卓話、楽しみにしております。よろしくお願い致します。
- § 大島スミ子会員 バースデーのお花ありがとうございます。
- § 鈴木秀明会員 本日は「ロータリーの友」3 か月分の報告です。少々長くなりますが、よろしくご清聴ください。
- § 坂本昭一会員 春眠暁を覚えずの季節になりました。笠原様の卓話、楽しみにしております。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 16名 金額 19,000円

## 会員卓話

### 笠原 正人 会員 アサヒタクシー(株)代表取締役

#### 「三島由紀夫への思い」～三島由紀夫を忍ぶ～

歌島は人口 1400、周囲は 1 里に満たない小島である。  
歌島には眺めの最も美しい場所が二つある。



小説では「歌島」となっているが伊勢海に浮かぶ「神島」のことである。神島は現在に人口は約 380 人、小中学生は 26 人だそうだ。臺会員のお世話になり、昨年 11 月 16 日から 5 日間熊野古道を巡って神島に 2 泊した。

確か高校 1 年の頃だったと思うが、三島由紀夫の書いた「潮騒」を読み、若い男女の純粋な恋愛物語が詩情豊かに、耽美的な文章で書かれているのに感動を覚えた。既に 14～15 回は読んでいる。

「潮騒」本の一部を読んで見ましょう。

「潮騒」の読後から「仮面の告白」、「金閣寺」短編集から 226 事件を扱った「憂国」、遺作となった「豊饒の海」の 4 部作等に刺激されて三島ファンとなった。

特に昨年 11 月 25 日は三島由紀夫の自刃から 50 年の年だ。前々から神島を一度は訪ねたいと思っていたが、ようやく実現した次第だ。神島では三島の足跡や小説の舞台となった所を訪ね、久保新治と宮田初枝の純粋な愛を、私自身、未だ残っている少年時代の純粋な精神を思い起こしながら散策した次第だ。

ようやく念願がかない、心もルンルンに楽しみにしていた旅行であったはずが、残念ながら今までの心労が重なり直前に坐骨神経痛を患い苦痛を伴いながらの島巡りになってしまった。生涯青春だと座右の銘にしてきたが、自分の老いを感じる旅になってしまった。最近までは俺もまだまだ若い、未だ青春だと思ってきました。

アメリカの詩人サミュエル・ウルマンの詩に「青春の詩」がある。  
青春とは人生のある期間を言うのではなく精神の様相を言うのだ。  
逞しき意志、優れた想像力、炎ゆる情熱、怯懦を退ける勇猛心、  
安易を振り捨てる冒険心

こういう様相を青春というのだ

人は信念とともに若く 疑惑と共に老いる  
人は自信とともに若く 恐怖と共に老いる  
希望ある限り若く 失望とともに老い朽ちる



### 三島由紀夫

本名；平岡公威（きみたけ） 大正 14 年生まれ  
学習院中学から東京大学法学部卒 大蔵省入省  
父親；農務省官僚  
祖父；外交官

ノーベル文学賞候補；早くからノーベル賞候補と言われていたが、叶わなかった。川端康成が先か自分が先か大分気にしていたようである。

### 三島事件の経緯（盾の会）

昭和 45 年（1970 年）11 月 25 日 10 時過ぎ、自衛隊・市谷駐屯地（当時）総監室に盾の会 4 人と共に侵入し、益田総監を椅子に縛り、バルコニーに立って三島は「自衛隊は憲法に違反する武装集団であり、税金泥棒などと非難を浴びていることに我慢できない。君たちはそれでも良いのか。今から私と一緒にクーデターを起こそう」と呼びかけたが、逆に自衛隊員の一部から厳しい言葉で反撃を受けてしまった。

三島はもうこれまでと、かねてから覚悟していた武士道に則つとり前々からの実行御計画に従い切腹を図ったのである。

同行した盾の会会員の早大生・森田必勝の介錯を受けたが、動揺していた森田は三太刀を振るったが介錯にならない。同行の古賀正義は苦痛にあえぐ三島の首の皮一枚を遣し介錯、同様に割復した森田を介錯したのである。

三島は自分のみでの自決を図ろうとしたが、森田は死ぬのは先生と一緒にだと言って自決に及んだ。三島は下腹部を真横に深さ 4cm、長さ 17cm の傷で、半ば小腸が出でいたという。遺体は慶応病院に搬送され死体検案が行はれたが、ボディビルで鍛えられた身体で 30 歳前後の身体であったと記録されている。享年 45 歳。

### 三島由紀夫の劣等感

背丈は 163cm と低く、小さい頃は「病弱でいつも劣等感を抱いていた。成人するまでは女性よりも逞しい同級生男性にあこがれて恋した時期もあった。心の葛藤を描いた「仮面の告白」は自伝的小説とされている。祖母に溺愛され影響が大であった。

30 歳近くになって一念発起し、身体を鍛えるためボディビルに傾注したり、武術を習ったりして肉体を

鍛えた。この行動は：国の有事の際、自分を役に立ちたい一心からだ。  
映画俳優；「憂国」；割腹する演技の映像があまりにもすごい。

### 三島由紀夫の主張と盾の会誕生のいきさつ

昭和 40 年頃からソ連に毒された左翼政党の台頭、ベトナム戦争反対闘争、安保闘争、成田空港闘争等の激しくなる左翼過激派学生、労働運動、動けない自衛隊。当時、日本は高度成長期にあり、大資本の経済体制によるところの環境破壊が著しく、高度成長下にあつて貧富の拡大。過去に築いてきた日本の慣習や文化の破壊。そして精神の破壊。

(226 事件の話)

これらを危惧した三島の呼びかけにより、いざという時には行動できる武装組織として民族派の学生を中心に結成された。

会員は天皇を中心とした国体の護持、日本の歴史と美しい伝統と文化の継承を切望する学生が中心となった。

多い時には 100 名ほどの学生がいて、過酷な自衛隊の訓練に耐えたものだけが会員の資格が与えられた。会の全ての維持費用は三島が負担した。

**三島の主張**は憲法第 1 条では天皇は単にお飾りの象徴にすぎない。現憲法はアメリカのお仕着せであり、天皇を国家の長とした「国体」と「国政」を分離して天皇を中心に国体護持を図るべきだ。政党政治がいかにも変わろうと、日本の根幹は天皇を中心とした国体を図るべきだ。直ちに憲法改正すべきだ。

226 事件に絡んだ短編小説「憂国」は三島の主張と酷似しているかもしれない。

アメリカにつくかソ連につくかではなく、日本として天皇を中心とした国家にすべきである。安全保障でアメリカに頼るのではなく、憲法を改正して国を守るべき自衛隊を国防軍にすべきだ。

この三島事件は私にとっては慟哭そのものであり、半月は何も手につかない放心状態であった。私も若いころ盾の会員になりたい時があった。学生時代にはいっばしの民族派学生として何度か靖国神社に参拝をした。当時の何もできない政治体制の社会情勢に危機を感じて三島由紀夫に敬重し尊敬するようになったのは、

### 昭和 43 年の会社と労働組合との確執；総評（日本労働者総評議会＝左翼）

当時の総評は官公労と教職員組合が中心となりソ連と左派政党の影響下にあり、日本は我々労働者によって社会主義国家にすべきとのスローガンを掲げ労働争議が頻発した。

昭和 40 年に事業を始めてからも靖国神社参拝や右翼の講演会に出かけた。

**講演会**；三島由紀夫の他、作家の林 房夫、石原 慎太郎、作曲家の黛 敏郎、評論家の村松 剛、思想家の赤尾 敏

### 三島事件その後

同行し介錯した小賀正義は懲役 6 年、他二名は 4 年の実刑判決が下った。  
両親のいない森田必勝の遺体は、実兄によって事件の翌日東京で荼毘に付され、生まれ故郷である四日市の両親の墓に葬られた。一方、三島由紀夫の葬儀は翌年 1 月、残された盾の会員に見守られて厳かに営まれた。

**なぜ三島は死を急いだのか？**

なぜ大衆運動にかじを切らなかったのか？ 今もって私は残念でならない。

尖閣諸島の危機が大きなニュースとなっているが、憲法発布から 70 年もたつのに未だ国防に対する自衛隊の在り方が議論されているのに私は我慢できない。憲法審査会などと決まらない会議など不要と考える。こんな国は世界にない。野党は野党で総務省の役人の接待問題で大騒ぎだ。国防に対しては何の提案もない不思議な政党だ。

**最後に辞世**

決行前日；散るをいとう 世にも人にも先駆けて 散るこそ花と 吹く小夜嵐

決行日には；益荒男が たばさむ太刀の鞘なりに 幾年耐し 今日の初霜

**出席報告 岩本 一男 委員長**

会員数 52 名 前々回 3 月 17 日  
 出席数 27 名 訂正率  
 欠席数 25 名 56.82%  
 出席率 58.70%

**例会予定**

第 1886 回 4 月 7 日(水)  
 招待卓話  
 陶芸家 林 香君 様  
 「祈りの中から生まれて」

**プログラム**

| 日付                      | 時間                | プログラム  | 例会場       |
|-------------------------|-------------------|--|-----------|
| 第 1887 回<br>4 月 14 日(水) | 12 : 30 ~ 13 : 30 | 招待卓話<br>栃木県暴力追放県民センター<br>寺崎 耕 様<br>「暴力団等反社会的勢力による不当<br>要求等防止策について」 | ホテルニューイタヤ |
| 第 1888 回<br>4 月 21 日(水) | 12 : 30 ~ 13 : 30 | 会員卓話<br>関口 隆 会長エレクト<br>「PRTS 報告」                                   | ホテルニューイタヤ |
| 第 1889 回<br>4 月 28 日(水) | 12 : 30 ~ 13 : 30 | 会員卓話<br>藤島 拓 会員<br>「地区委員について」                                      | ホテルニューイタヤ |